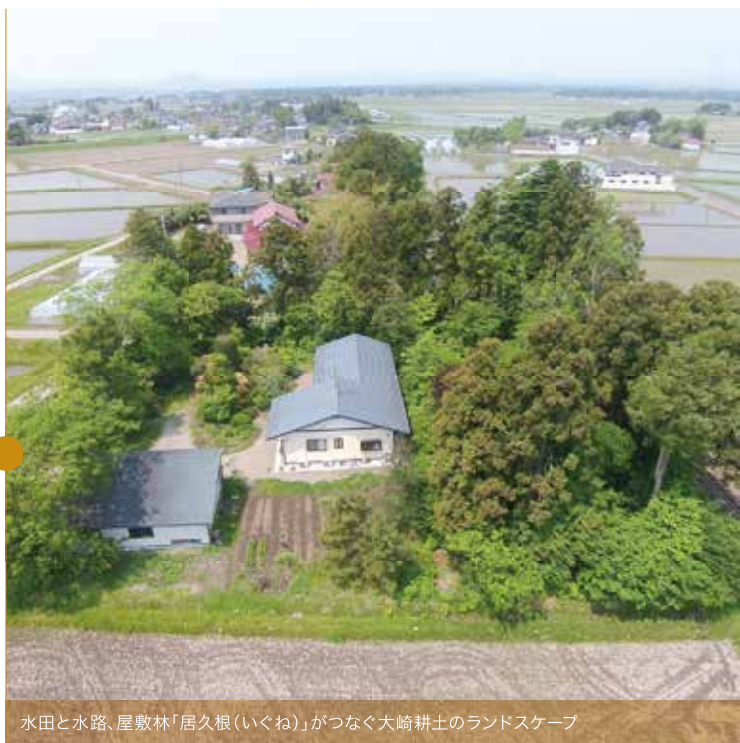


～農業遺産の魅力あふれる3つの地域の紹介～



水田と水路、屋敷林「居久根（いぐね）」が特徴の大崎耕土のランドスケープ

持続可能な水田農業を支える 「大崎耕土」の伝統的水管理システム

宮城県大崎地域

大崎地域は、冷害や洪水等の自然災害に適応した巧みな水管理や、水田の中に浮かぶ森のような屋敷林「居久根（いぐね）」に多様な動植物が生きる豊かな湿地生態系が残されており、独特のランドスケープを形成しています。

マガンのねぐら入り等、渡り鳥の幻想的な風景や、酒や味噌、醤油作りなど歴史的な発酵食文化にも触られます。

ぜひ、東北の水田農業地帯ならではの景観や文化、自然を体験してみませんか。



収穫したての水わさび



棚田状に連なる筏場のわさび田



わさびの収穫作業風景

静岡水わさびの伝統栽培 ～発祥の地が伝える人とわさびの歴史～

静岡県わさび栽培地域

静岡県わさび栽培地域は、日本の固有種であるわさびを、沢を開墾して階段状に作った「畳石式（たたみいしき）」と呼ばれるわさび田で、肥料や農薬を極力使わず湧水に含まれる養分で栽培する伝統的なわさび栽培を継承しています。

伊豆地域の中でも屈指の栽培面積を誇る筏場（いかだば）のわさび田は、大規模に連なる畳石式のわさび田が一望でき、その景観の素晴らしさから静岡県棚田等十選にも選出されています。

e-Bikeでのガイド付きサイクリングツアーやわさびの収穫体験／わさび漬け手造り体験等、アウトドアな旅をお楽しみいただけます。



静岡水わさび